Mr-Fukuoka NEWS

ふくおか水救会だより 11号

190406-海難救助:大岳救難所

191001-みあれ祭:宗像地区救難所

191119-海上保安庁合同救助訓練:唐泊救難所

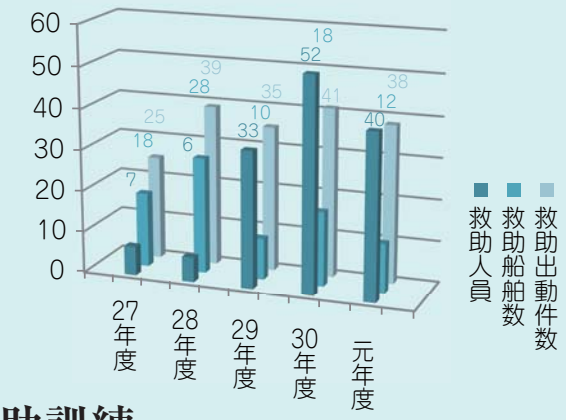
191119-救助訓練:小倉地区救難所

190717-救助訓練:大岳救難所

公益社団法人 福岡県水難救済会　会報誌　令和2年4月1日発行(11号)

令和元年度、福岡県水難救済会活動報告

救助実績



令和元年度救助出動実績は、出動件数38件、救助船舶数12船、救助人員40名でした。

救助訓練

◀ 2019年5月24日
遭難者捜索用通信機器を活用した海上行方不明者捜索訓練

参加11名（内9名、救難所員）

2019年7月17日▶
夏季水難救助訓練(漂流者救助)

参加6名（内5名、救難所員）

2019年11月19日
◀ 膨張式救命胴衣取扱訓練
心肺蘇生法及びAED使用訓練
流出油防除研修

参加52名（内42名、救難所員）

2019年11月21日▶
大型クルーズ船事故対応訓練
(海中転落者救助訓練)

参加5名（内3名、救難所員）

築上町救難所：築上町、中央公民館
2019年6月8日　「築上町水難救助隊点検式」 基礎訓練　基本動作・装備服装点検 救難機器　資機材点検"
参加54名（内23名、救難所員）

築上町救難所：八津田漁港
2019年7月6日 心肺蘇生、応急手当等 海中転落者の救助等
参加35名（内23名、救難所員）

相島救難所：新宮町、相島
2019年7月15日 火災船消火訓練・浸水船排水訓練 乗揚げ船救助訓練
参加22名（内22名、救難所員）

有明マリン救難所：三池港湾合同庁舎・三池港
2019年10月6日 海中転落者人命救助訓練 心肺蘇生法・AED取扱訓練
参加23名（内20名、救難所員）

海難防止活動（海上保安庁合同）（2019年7月15日）

参加会議・式典など

開催日	会議名など
4月11日	平成30年度決算監事監査
4月19日	第1回理事会
4月26日	長崎県水難救済会総会
5月10日	第18回定時総会
5月22日	日本水難救済会 第1回理事会
5月24日	福岡海保捜索訓練
5月30日	佐賀県水難救済会総会
6月2日	福岡県総合防災訓練
6月4日～	賛助会員訪問
6月8日	築上町水難救助隊点検式

開催日	会議名など
7月17日	夏季合同水難救助訓練
7月17日	「海の日」表彰式典
7月27日	臨時理事会
7月27日	救難所長会議
8月20日～	青い羽根募金協力依頼
10月25日	地域防災力充実強化大会
11月21日	大型クルーズ船事故対応訓練
12月6日	令和元年度第２回理事会
2月7日	第七管区海上保安部管内　水難救済会交流会
3月16日	令和元年度第3回理事会

海の日表彰（2019年7月17日）

多年にわたり水難救済会のボランティア事業に携わり、水難救済思考の普及活動・救済業務の発展に尽力された等の功績が称えられ受賞されました。

表　彰　名	所　属	表彰者氏名（敬称略）
海上保安庁長官表彰	会　　長	今 林　久
第七管区海上保安本部長表彰	副　会　長	髙 橋　義 則
第七管区海上保安本部長表彰	津屋崎救難所	間　利 夫
第七管区海上保安本部長表彰	大岳救難所	竹 田　聖 也
第七管区海上保安本部長表彰	理　　事	岡 﨑　敦 能
福岡海上保安部長表彰	理　　事	永 島　一 清
福岡海上保安部長表彰	理　　事	中 西　利 之
福岡海上保安部長表彰	大岳救難所	山 田　靖 之
福岡海上保安部長表彰	大岳救難所	得 能　崇 司

人命救助表彰

表　彰　名	所　属	表彰者氏名（敬称略）
唐津海上保安部長表彰	野北救難所	寺 﨑　達 也
唐津海上保安部長表彰	野北救難所	西 﨑　重 俊
唐津海上保安部長表彰	野北救難所	白 石　孝 雄

青い羽根募関連報告

日本水難救済会会長表彰

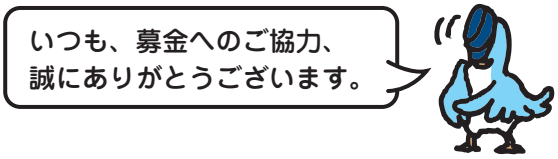
敬称略・順不同

福岡県
福岡県警察本部
北九州市
宗像市
糸島市
陸上自衛隊福岡駐屯地
航空自衛隊築城基地
若築建設株式会社九州支店
株式会社道の駅むなかた
日本コークス工業株式会社
宗像漁業協同組合
北九州エアターミナル株式会社
洞海遠賀地区海難救助連絡協議会

福岡県水難救済会会長表彰

敬称略・順不同

筑紫野市
大野城市
添田町
陸上自衛隊小倉駐屯地
航空自衛隊芦屋基地
航空自衛隊春日基地
陸上自衛隊久留米駐屯地
陸上自衛隊幹部候補生学校
久留米広域消防本部
公益財団法人福岡県消防協会



青い羽根募金・支援自販機寄付金額

年度＼内訳	青い羽根募金額推移	支援自販機寄附金額推移	青い羽根総募金額
平成 26 年度	2,193,435	2,594,541	4,787,976
平成 27 年度	2,422,687	2,781,646	5,204,333
平成 28 年度	2,476,083	3,020,352	5,496,435
平成 29 年度	2,553,257	3,315,343	5,868,600
平成 30 年度	2,496,194	3,220,884	5,717,078
令和元年度	2,931,109	3,560,876	6,491,985

救難資器材整備

品名	数	対象救難所
作業服(上下)	21	福吉、他6救難所
作業服(下)	2	福吉、相島救難所
作業帽	21	福吉、他6救難所
双眼鏡 ニコン7-50MS	3	志賀島、藍島、地島救難所
強力ライト AL450WN	14	福吉、他7救難所
投光器 LWN-265-3ME	5	志賀島、築上町、藍島救難所
キャップライト SHL-12P	10	築上町救難所
救命胴衣 NS-7000	71	大川、他11救難所
救命胴衣 NS-SL-VI	12	志賀島、藍島救難所

品名	数	対象救難所
救命浮輪 NS-39Ⅱ	7	姫島、芦屋、藍島救難所
拡声器 TS-513L	2	地島、有明マリン救難所
AED使いすてパッド	1	相島救難所
ナイロンロープ 20mm×200m	3	地島、柏原、長浜救難所
応急医療具 ABパック	3	姫島、地島、有明マリン救難所
泡消火器(本体) SF-10P	6	姪浜、姫島、地島救難所
毛布	10	姫島、福吉救難所
PRマネキン リトルアンQCPR	1	姫島、福吉救難所
高圧・高揚程型放水用エンジンポンプ ミナトMT-0009510	1	地島救難所

海難事故防止への協力のお願い

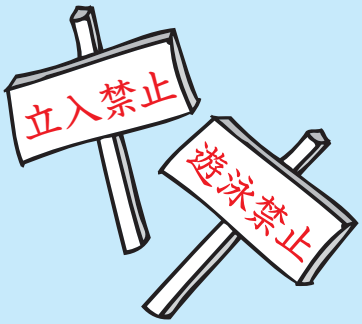
海に出る時は、要事前天候報確認

遠方の台風も波に影響を及ぼすため、天気予報などを必ず確認して
事前準備、強風・高波の時は海に出ずスケジュール変更を行いましょう。

事故時の救命策確保

ライフジャケットの常時着用は法律で定められています。
海に出る時は、家族や身近な人に伝えてでましょう。
連絡手段確保のため、スマートフォンは防水パックに入れ、
GPS機能をオンにしておきましょう。

禁止されていることには理由がある

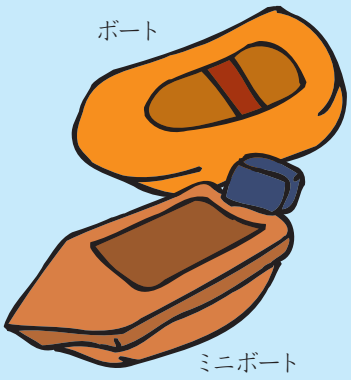


過去に海難事故で被害に遭った人がいる場所を示しています。
自分は大丈夫という過信が、救助に向かう人の命をも危険に晒します。

遊泳禁止ヶ所では、離岸流・土用波・インショアホールの危険があります。
※離岸流：局所的に起きる沖方向へ向かう強い波の流れ。　※土用波：晩夏に発生する大波。
※インショアホール：浅瀬にできる、罠の様な穴。

体調管理・注意事項再確認は必須事項

飲酒・体調不良・睡眠不足の時に無理して海にはでない、自身の体力を過信しないでください。
マリンレジャーに挑戦する際は事前注意事項を必ず確認、危険海洋生物の把握を行ってください。



人気のミニボート・パドルボートなどでの釣りは、
波の高さや風向きによっては陸に戻れなくなったり、
転覆の恐れがあったり、沖での利用には不向きです。
また天候に関わらず漁船など大型船からの
視界に入りにくいため、事故に遭うリスクも
高く、利用ルールは厳守しましょう。

事故時・緊急時は、海上保安庁・消防・警察へ

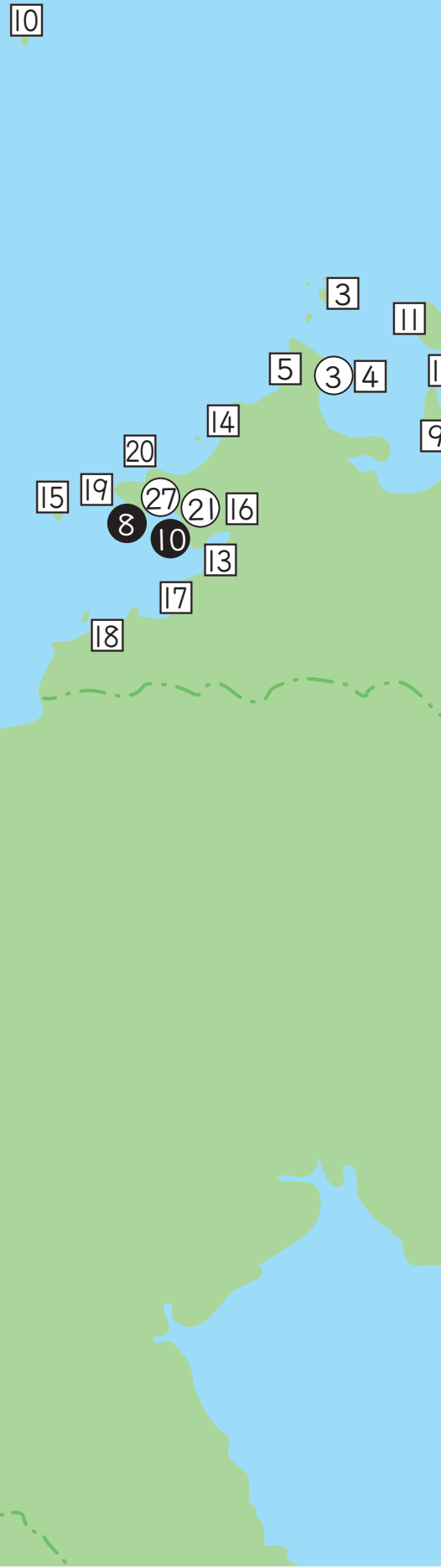
海上保安庁 **118** 番へ　消防 **119** 番へ　警察 **110** 番へ

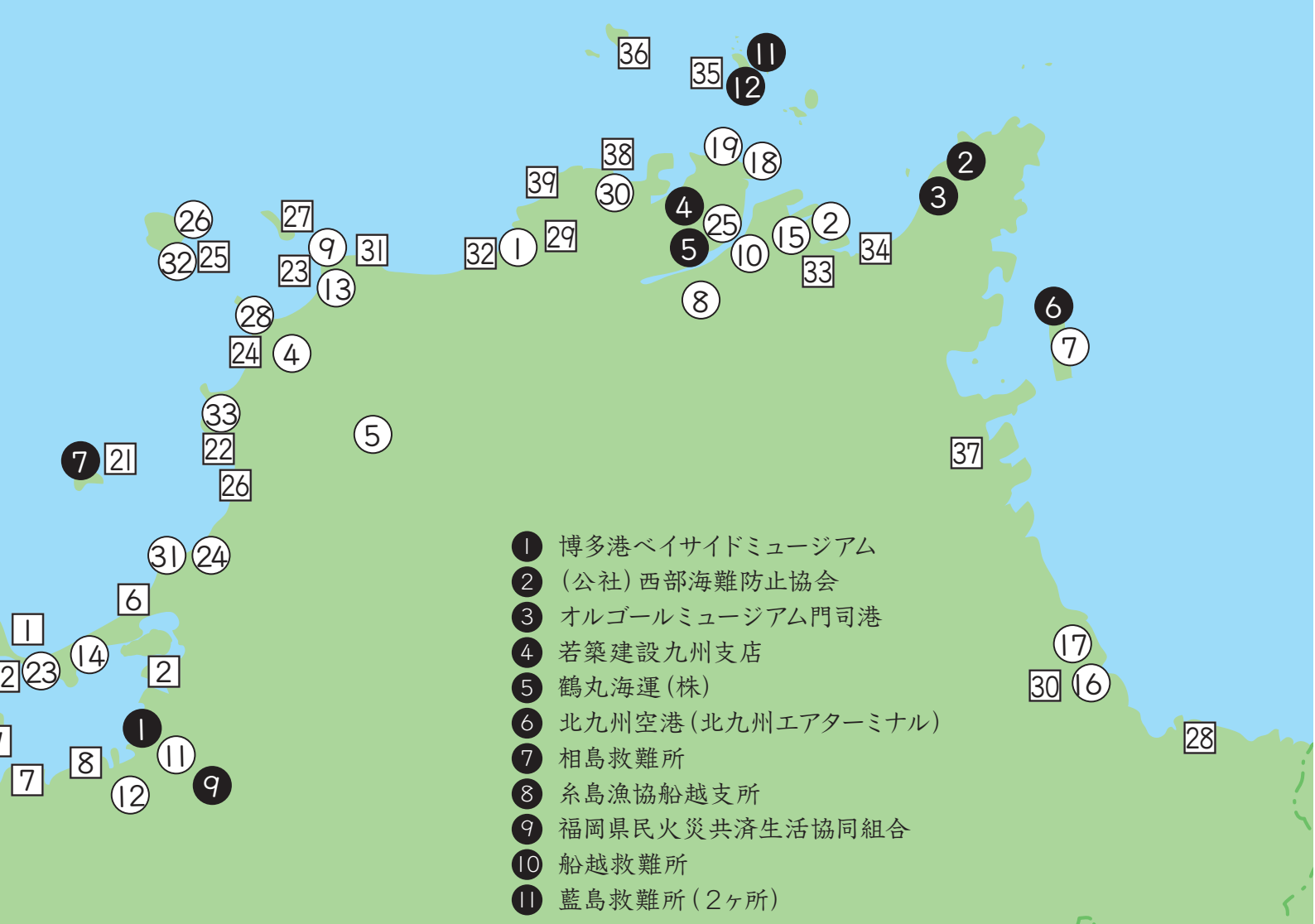
福岡県水難救済会関連先MAP

救難所、支援自販機・青い羽根募金設置協力先

1 志賀島救難所
2 箱崎救難所
3 玄界島救難所
4 唐泊救難所
5 西浦救難所
6 奈多救難所
7 姪浜救難所
8 伊崎救難所
9 能古救難所
10 小呂島救難所
11 弘救難所
12 大岳救難所
13 加布里救難所
14 野北救難所
15 姫島救難所
16 船越救難所
17 深江救難所
18 福吉救難所
19 岐志新町救難所
20 芥屋救難所
21 相島救難所
22 津屋崎救難所
23 鐘崎救難所
24 神湊救難所
25 大島救難所
26 福間救難所
27 地島救難所
28 宇島救難所
29 柏原救難所
30 築上町救難所
31 波津救難所
32 芦屋救難所
33 平松救難所
34 長浜救難所
35 馬島救難所
36 藍島救難所
37 苅田救難所
38 脇田救難所
39 岩屋救難所
40 大川救難所
41 柳川救難所
42 大和高田救難所
43 有明マリン救難所

① 芦屋ヨットハーバー
② 海峡釣り公園
③ 唐泊漁港
④ 道の駅むなかた
⑤ メイトム宗像
⑥ 三池港駐車場
⑦ 北九州エアターミナル
⑧ 三菱化学（株）黒崎事業所
⑨ 鐘崎漁業協同組合　製氷工場
⑩ 鶴丸海運（株）
⑪ 県議会棟待合室
⑫ 福岡市消防局
⑬ 鐘の岬活魚センター
⑭ ホテル・ザ・ルイガンズ
⑮ 日鉄ビジネスサービス九州（株）
⑯ 豊築漁協椎田町支所
⑰ 豊築漁協椎田町宇留津
⑱ 日本コークス工業株式会社
⑲ 白島国家石油備蓄基地事務所
⑳ 大和漁業協同組合
㉑ 岐志観光休憩所
㉒ 大野島漁業協同組合
㉓ 福岡マリーナ
㉔ 新宮町バス待合所
㉕ 若築建設（株）資料館前
㉖ うみんぐ大島
㉗ 岐志新町漁港
㉘ 神湊市営渡船ターミナル
㉙ 道の駅みやま
㉚ 脇田漁港フィッシャリーナ
㉛ 相島漁協
㉜ 大島漁協
㉝ 福岡県立水産高等学校食堂（２台）
その他、若築建設（短期設置）





福岡県水難救済会、関連先マップで、
県内43救難所、支援自販機・募金箱設置協力先をまとめて、ご紹介。

多くの皆様のご協力で、当会は、海難救助支援ボランティア団体として成り立っております。

いつも、ご支援ご協力、誠にありがとうございます。

「ご挨拶」

本会所属の43救難所1,007名の救難所員の皆様におかれましては、本業の傍ら日夜、水難救助活動にご尽力されていることに対し、心から敬意を表します。

また、福岡県をはじめ、多くの団体、関係者の皆様のご支援に、そして海難救助訓練等においてご指導をいただいている第七管区海上保安本部、公益社団法人日本水難救済会の皆様に感謝を申し上げます。

本会では、青い羽根募金に多大なご協力をいただき、これを活動資金として救助資器材の購入に充てており、今年度も各救難所の救難資器材整備を図りました。

福岡県沿岸における水難による人命、船舶及び積荷を救済し、もって海上産業の発展と海上交通の安全確保に寄与するとする本会の事業活動の目的のため、今後とも会員の皆様が活動しやすい環境づくりに努めてまいりますのでよろしくお願いします。

救難所員、関係機関、賛助会員の皆様のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人
福岡県水難救済会
会長　今林　久

編集後記

Webサイト開設しました。
公益社団法人としての開示義務情報の他、
水難救済会の活動に関する記事などを公開しています。
水難救済会の日頃の活動、沿革や、これまでに発行してきた
「水救会だより」もご覧いただけます。
是非、一度ご覧ください。

◀QRコードを読み取るか
「福岡県水難救済会」で検索を。

福岡県水難救済会

福岡県水難救済会は海難事故に遭った方々の救助を行うボランティア活動を支えるための団体です

公益社団法人
福岡県水難救済会
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7-3F(福岡県防災危機管理局内)
TEL:092-631-1416(直通) FAX:092-402-9955 Mail info@mr-fukuoka.or.jp Web https://mr-fukuoka.or.jp